

のは…少なく、医院経営セミナーやインターネットを使った広告などのセミナーが多いです。中でも許せないのは「自費率アップセミナー」などというものです。医療コンサルタンという名の税理士などが保険診療よりも収益の大きい自費診療を勧めるものですが、正直意味が分かりません。保険か自費かは患者さんご自身が決めることであって、自費診療に誘導していくというものではありません。このセミナーに出て自費の患者さんが増えるということ…は???という感じです。

こういったセミナーがたくさんあってもいいのですが、参加する歯科医師が増えないことを祈るばかりです。同業者として。

## 義歯の適応

歯医者にとっていつも不思議に思うことがあります。義歯づくりの実はともかく(ー)、義歯に早くからなじむ方とそうでない方がいます。早くなじむ方は、初めて義歯を入れるというのに全く抵抗なく、「こんなもんですかねえ」と余裕の発言。逆に、本当に毎日一時間ずつ入れてみましようと言ってもなかなか実行できない人もいます。こうなってくると、努力が足りないとか、忍耐がないという話ではありません。そもそも体質と考えるても良いかもしれません。

人間は義歯を入れるために生まれてはいません。失ったものを補うために考えられた構造が義歯だったのです。だから、うまく適応できない人がいることはよ



く分かるのですが、実際利用しなければ日常生活に困ることも多くあります。そこで、できるだけ適応するための方法を。それは夜間睡眠中に装着しておくことなんです。この効果は大きく、朝、外すのを忘れてそのまま装着できるようになった方もいます。

自分の歯を残しておくことは本当に重要なことですが、万が一、義歯になってしまったときはできるだけ装着できるようにしましょう。痛みやその他の不具合はこちらの責任ですから遠慮なくおっしゃって下さい。

ちなみに僕も…きつと義歯不適応人間です。マウスピースも入れられなかったほどですから(涙)